

令和5年度職員採用選考試験（第1回）

獣医師 専門記述試験（5.6.18）

＝ 課 題 ＝

○ 家畜の悪性伝染病について

広島県では、令和2年度～令和4年度にかけ、3年間連続して高病原性鳥インフルエンザが発生し、令和4年度は、6例の続発により、県内飼養羽数の約17%となる168万羽の採卵鶏を失いました。

また、令和3年度末、初めて県内の野生いのししにおける豚熱感染が確認され、豚熱ウイルスのいのししへの感染が徐々に拡大しています。

さらに、令和5年5月には、韓国において4年ぶりに口蹄疫が発生しました。

広島県を取り巻くこれら家畜の悪性伝染病に関する次の設問すべてについて、知るところを記述しなさい。

なお、感染経路、対策、侵入リスクは、可能性を含め複数回答可。

- 1 高病原性鳥インフルエンザの特徴及び感染経路（初発、まん延）について
- 2 豚熱の特徴及び国内における対策について
- 3 口蹄疫の特徴及び侵入リスク（国内に持ち込まれる経路）について